

## 住民アンケートテキストマイニング

### 全体に関して

テキストマイニング 多数の自由意見（文章）から、出現数の多いキーワードやつながりのある言葉を関連付け定性的に分析する手法である。当アンケートでは、KHcoder（開発：口耕一/立命館大学）というソフトウェアを活用した。この分析結果はあくまでも参考結果であり、回答集団の傾向である。

この分析及び考察は、計画立案へ反映する。

Subgrapa：ある集団のまとまりであり、出現数の多いキーワードとのつながり、関連して出現するキーワードが共起するものである（共起ネットワーク分析）。この集団に特定の意味は持たないことに留意すること。

Frequency：出現数 出現数が多いキーワードほど円が大きくなる。

Degree：関連度の強さを示している。

### 共起ネットワーク分析

#### 1. 単純集計

- 1.1 島の暮らしで「良いところ」
- 1.2 島の暮らしで「改善してほしいところ」
- 1.3 久米島らしさ（ひと・もの・こと）
- 1.4 30～50年後の理想の姿
- 1.5 10年後に大事なこと（個人）
- 1.6 10年後に大事なこと（地域）
- 1.7 10年後に大事なこと（島全体）

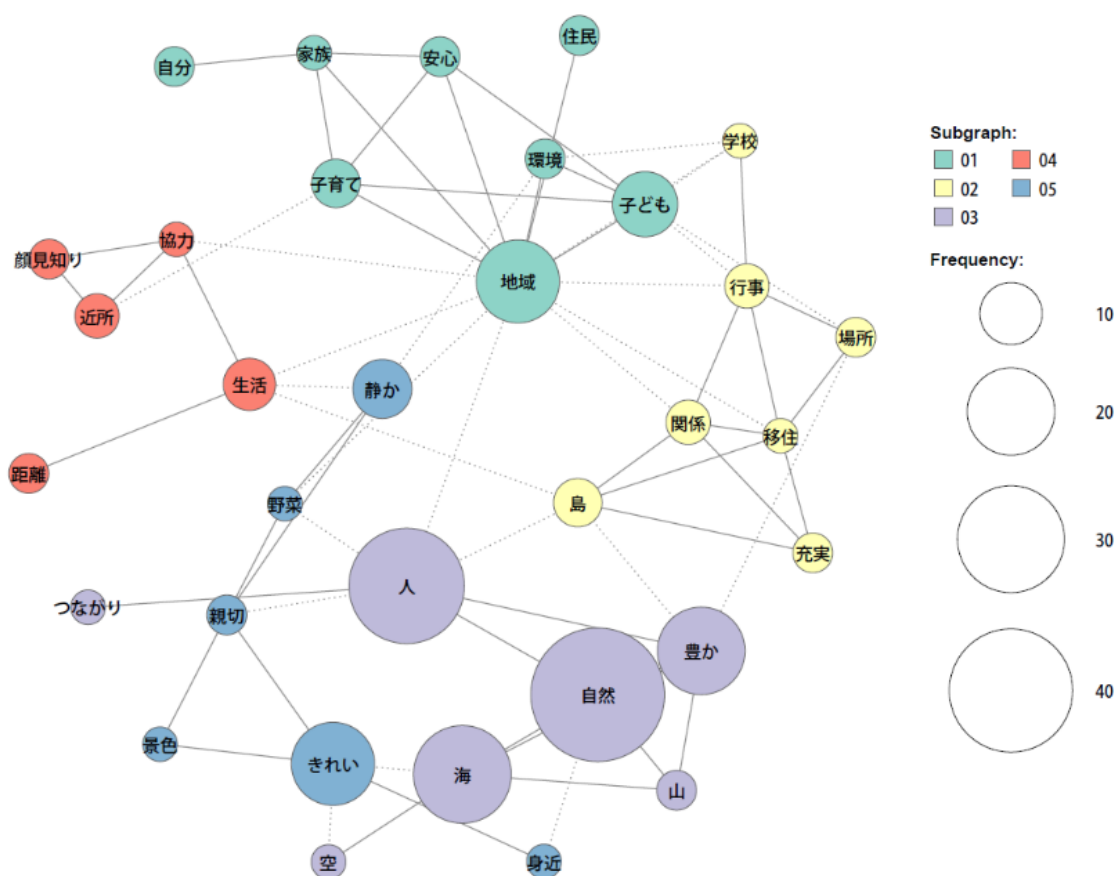
#### 2. クロス集計

- 2.1 「島の暮らしで良いところ」×「4世代区分」
- 2.2 「島の暮らしで良いところ」×「小学校区」
- 2.3 「島の暮らしで改善してほしいところ」×「4世代区分」
- 2.4 「島の暮らしで改善してほしいところ」×「小学校区」
- 2.5 「島の暮らしで改善してほしいところ」×「島内・島外出身」

## 1. 単純集計

### 1.1 島の暮らしで、"良いところ"

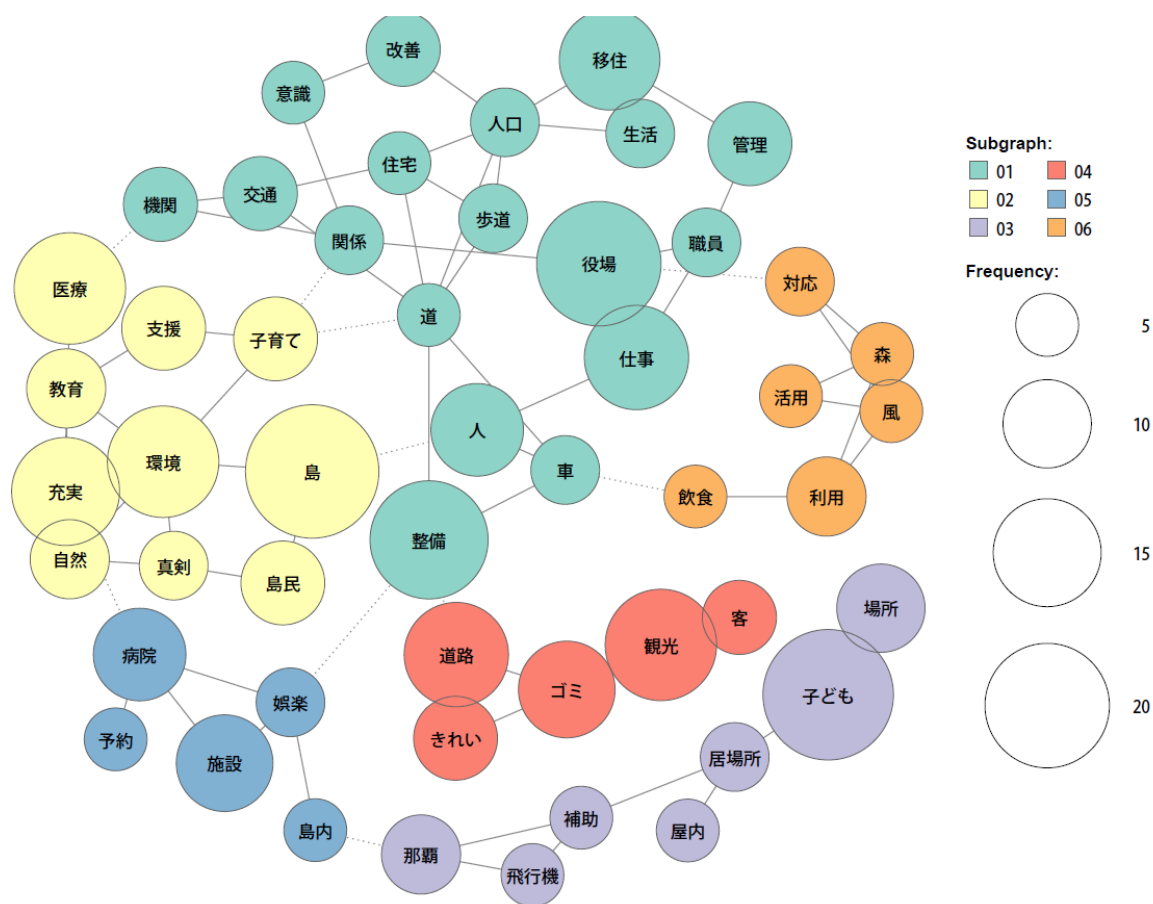
- 回答者の多くが、人と自然というキーワードを多くあげた。
- 特に自然は、「豊か」「海」と関連付き、海・山・星など豊かな自然環境が久米島らしさであることが認識されている。
- 地域に関連するキーワードでは、子どもや子育てと結びつき、安心できる子育て環境や、地域ぐるみで子育てができる環境があることがうかがえる。
- 生活においても、地域の距離が近く、近所の方々と協力し合える環境と捉えられる。
- その他、行事、移住、学校といったキーワードも久米島の良いところである。



N = 160

## 1.2 島の暮らしで、"改善してほしいところ"

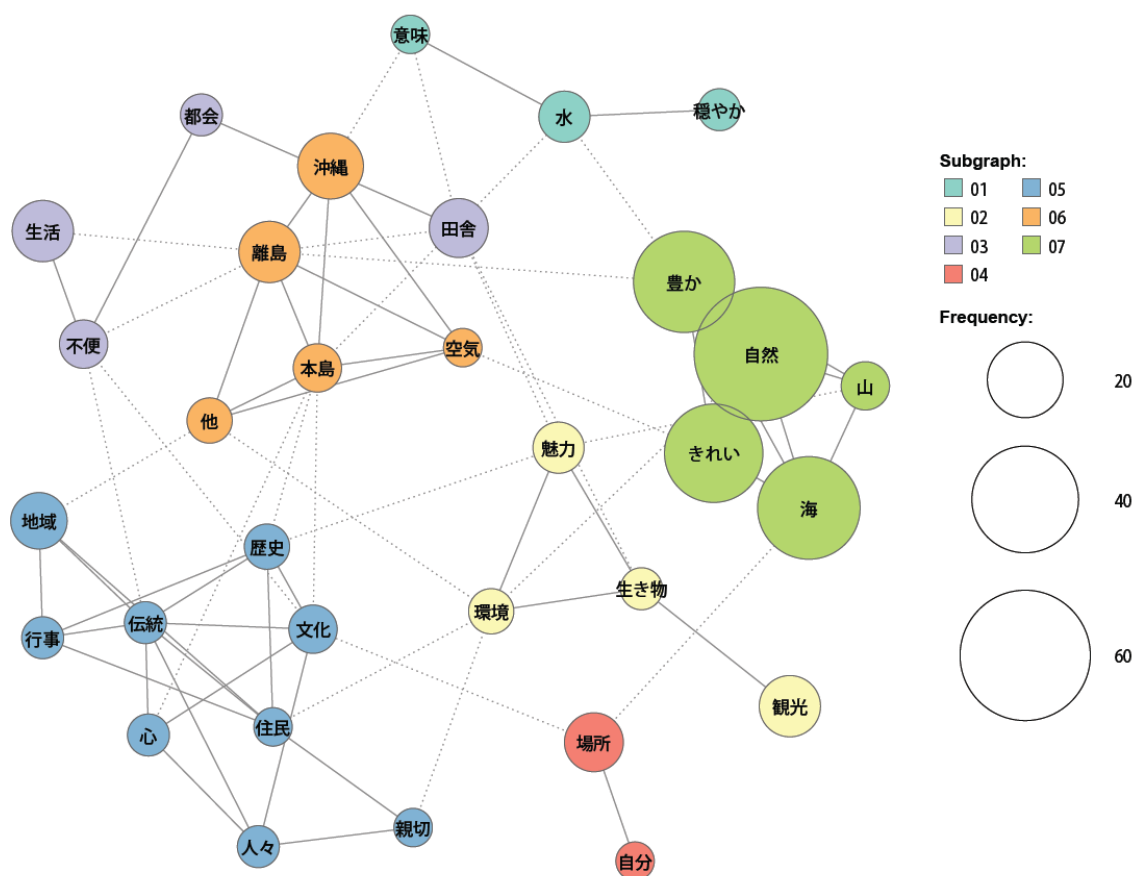
- 住宅、交通、環境、子育て、教育医療など、様々な改善に関する意見が普遍的に上がった。
- 役場職員や仕事・管理に対しての意見も多数出現しており、行政サービスの向上や充実等が求められている。
- 子どもに関しては、場所づくりや航空運賃の補助に関する意見が多く上がった。
- 風の帰る森の利活用などの意見も上がっている。



N = 165

### 1.3 久米島らしさ（ひと・もの・こと）

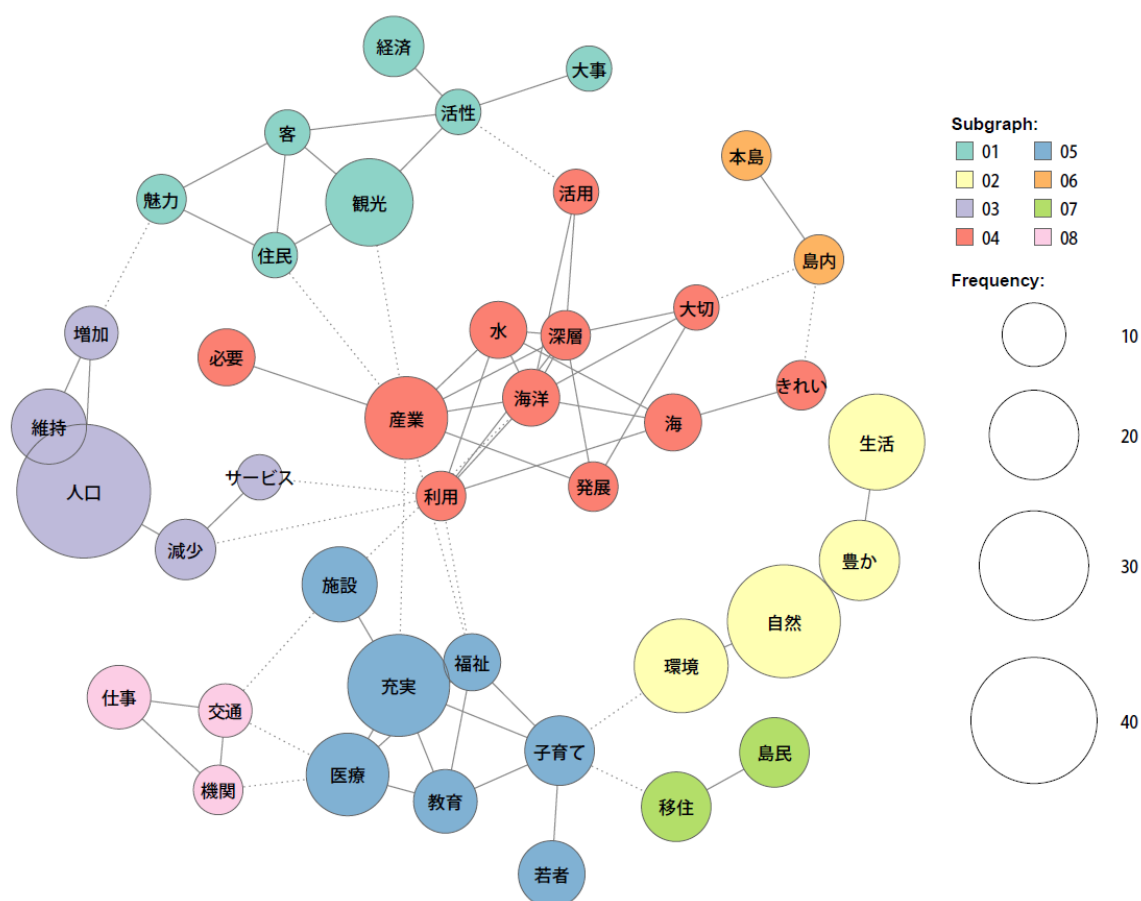
- 自然と文化に関する語が多く挙げられており、久米島らしさは「美しい自然環境」と「伝統文化」の両方に根ざしていることがわかる。
- 地域に関しては、「文化」「行事」「住民」などの語が密接に関連しており、久米島は地域のつながりが強く、伝統や文化を大切にする社会であることがわかる。
- 一方で、生活面では、都会と比較すると生活の不便さが課題としてうかがえる
- また、「親切」「人々」といった語もあり、住民の温かさも特徴になっている。



N = 184

#### 1.4 30-50年後どうあってほしいか

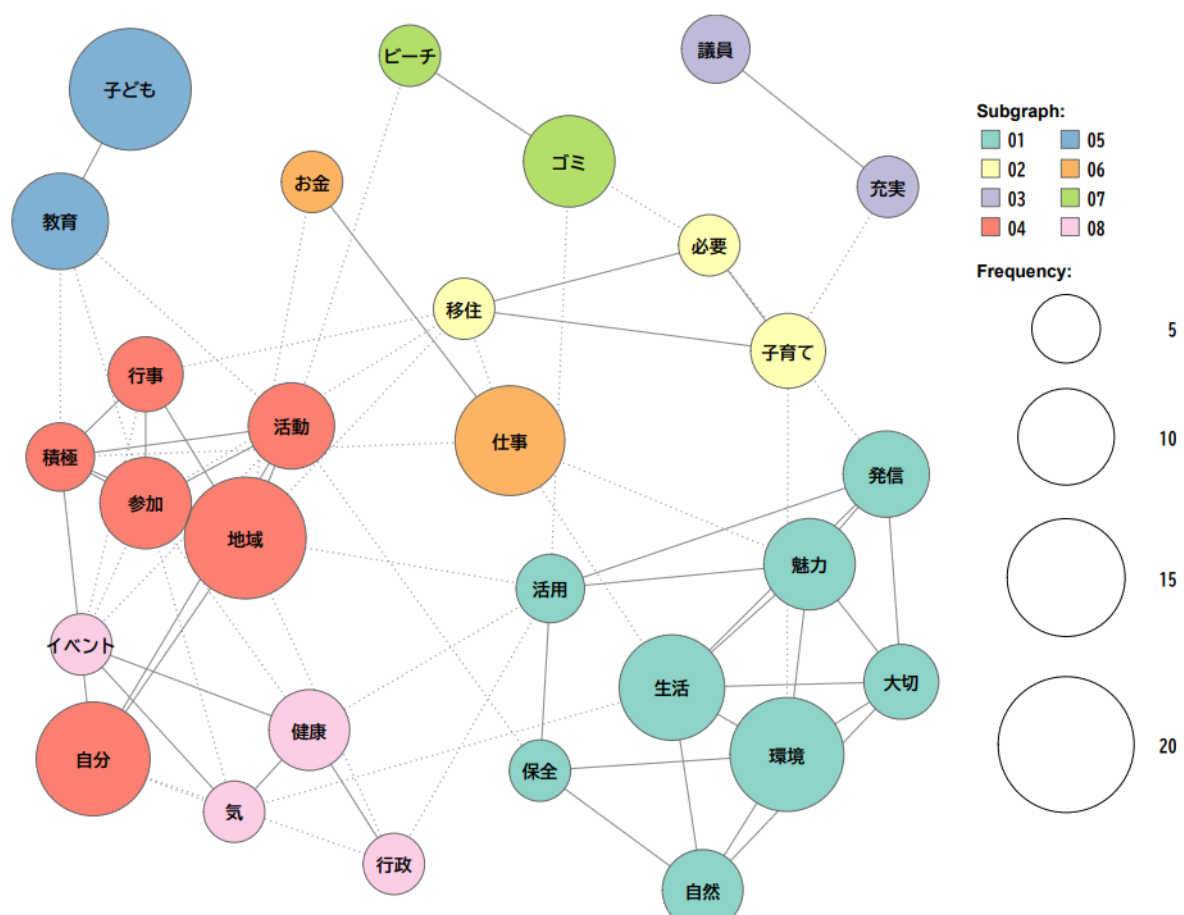
- 全体として、「人口問題」「産業発展」「観光振興」「生活環境の向上」が主要な課題となっており、バランスの取れた施策が求められる。
- 人口に関しては、「増加」「維持」「減少」と関連しており、人口流出が懸念されている一方で、増加や維持に向けた対策が必要とされる。
- 産業発展のカギとして、海洋深層水の活用が挙げられている。
- 生活面では、快適で持続可能な暮らしが求められている。
- 「教育」「福祉」「医療」などの語もみられ、子育てや社会福祉の充実も欠かせない要素となっている。



N = 178

### 1.5 10年後なにが大事？（自分）

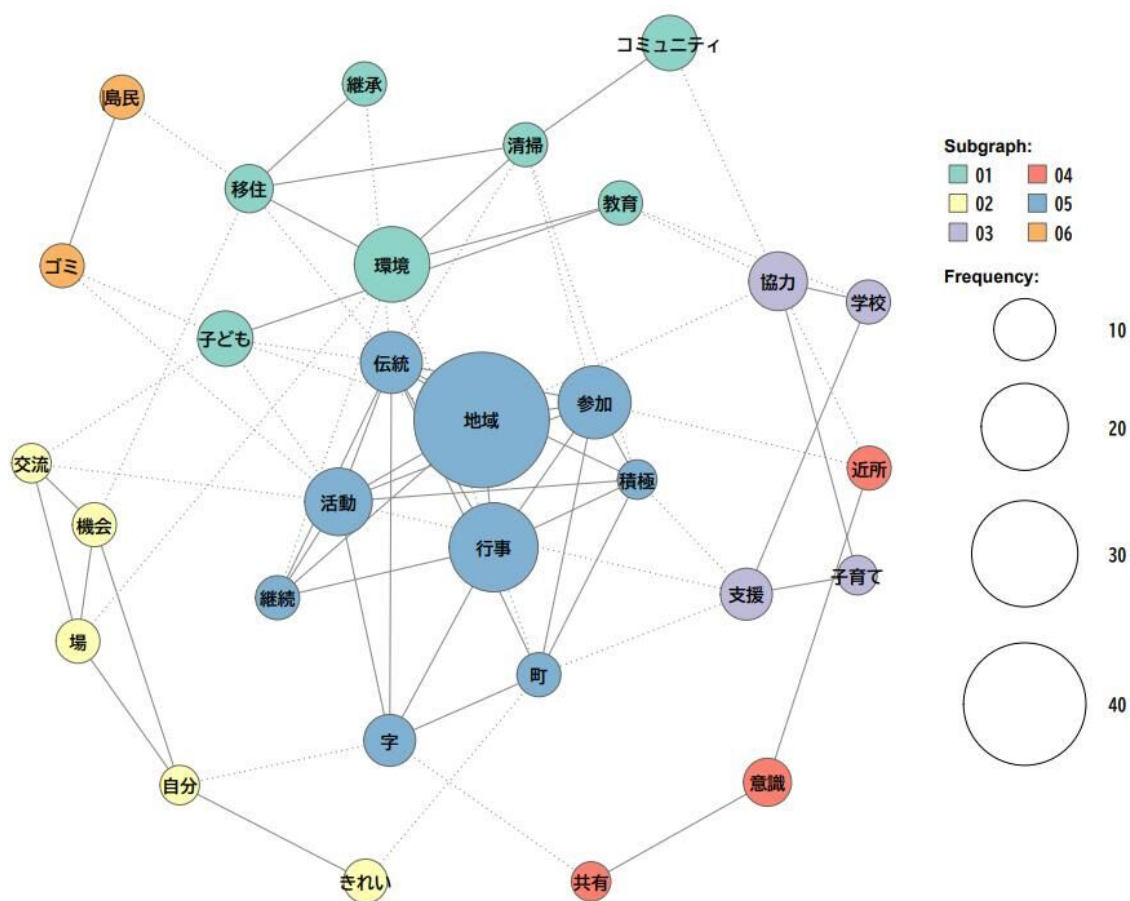
- 全体として、「地域」「活動」「仕事」などの語が多く出現し、久米島のためにできることとして「地域への積極的な関わり」が重視されている。
- 環境面では、自然を守り、その魅力を発信することが地域貢献につながると考えられている。
- 教育に関しては、「子ども」「教育」や「子育て」「必要」と関連していることから、若年層の成長が久米島の発展に寄与するとうかがえる。
- また、「健康」「仕事」「議員」「行政」などの語もあり、健康や仕事の支援、地域行政との連携も重要な取り組みだとうかがえる。



N = 158

## 1.6 10年後なにが大事？(地域)

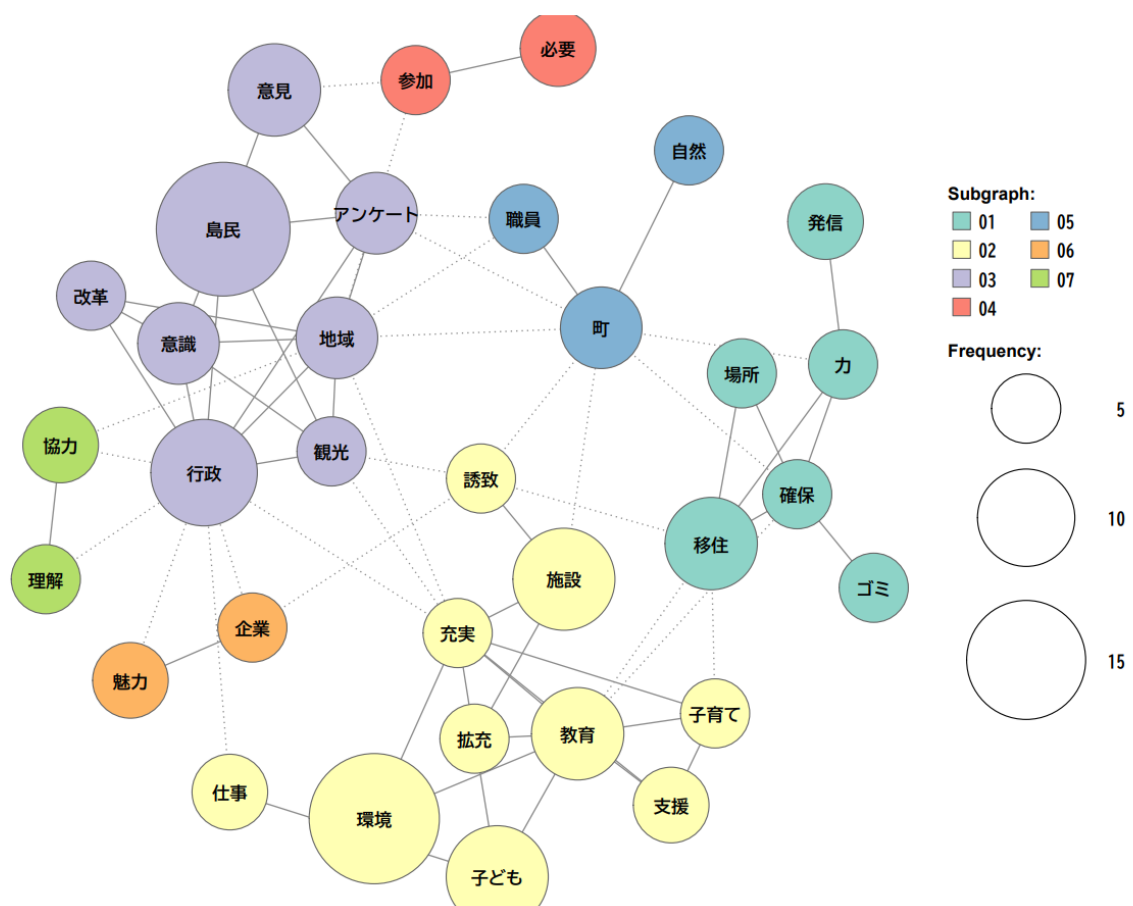
- 最も頻出した語である「地域」を中心に、「行事」「参加」「活動」と関連しており、「地域のつながりを強化し、行事や活動を継続すること」が重視されている。
- 環境面では、清潔さを維持し、「教育」や「伝統継承」へとつなげることが求められる。
- 教育に関しては、「協力」を中心に「学校」「近所」「地域」と関連していることから、地域全体での協力体制の構築が求められている。
- 「交流」「機会」「共有」などの語もあり、住民の交流を促し、情報や資源を共有することも重要な取り組みと考えられる。



N = 150

### 1.7 10年後なにが大事？(島全体)

- 行政のまともに関しましては、「島民」「行政」「地域」が関連し、「行政と島民の協力」が重視されている。
- 教育においては、(自分)(地域)に続き、島全体でも子育てや教育の充実が求められており、多層的な支援が必要されている。
- 移住に関しては、移住者の居場所の確保や住環境の整備が求められる。
- その他、移住支援や島民の意見を反映する仕組みの整備も課題としてうかがえる。



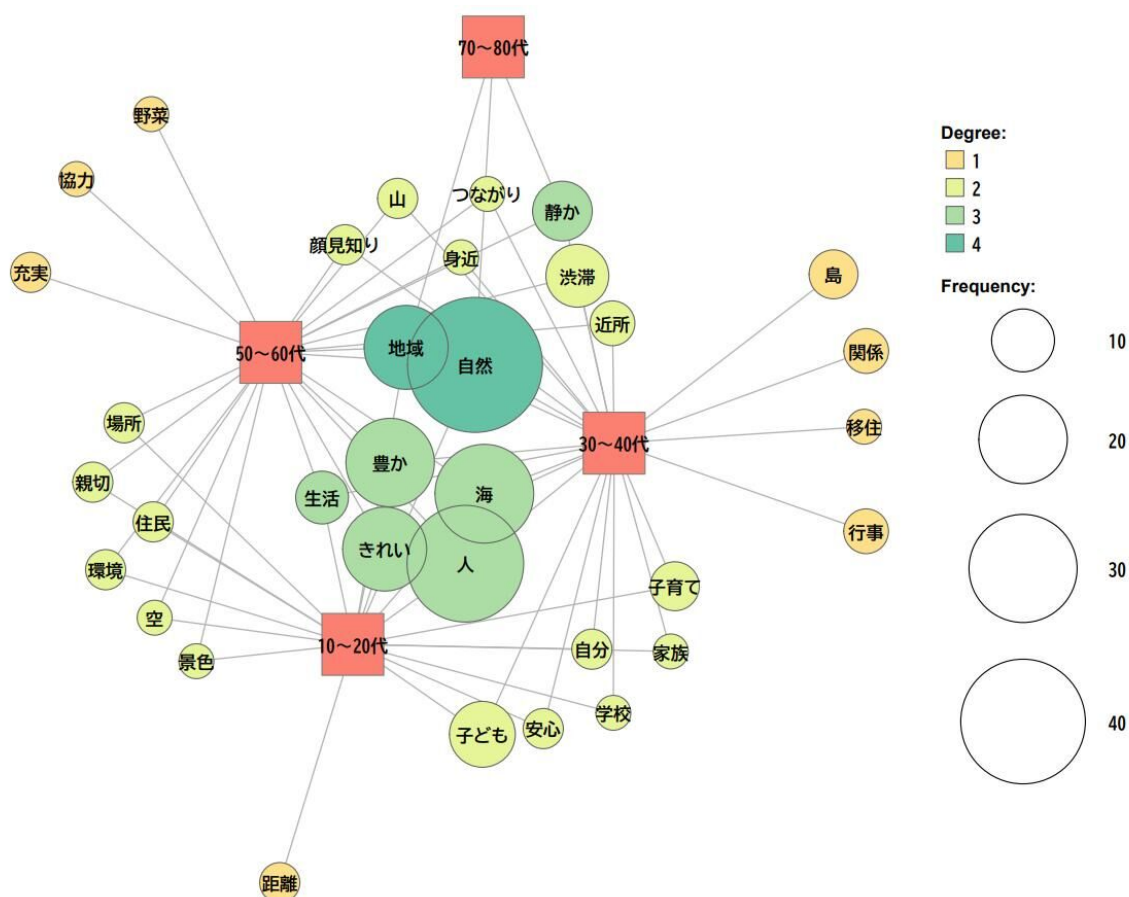
N = 155



## 2.クロス集計

### 2.1「島の暮らしで、"良いところ"」×「4世代区分」

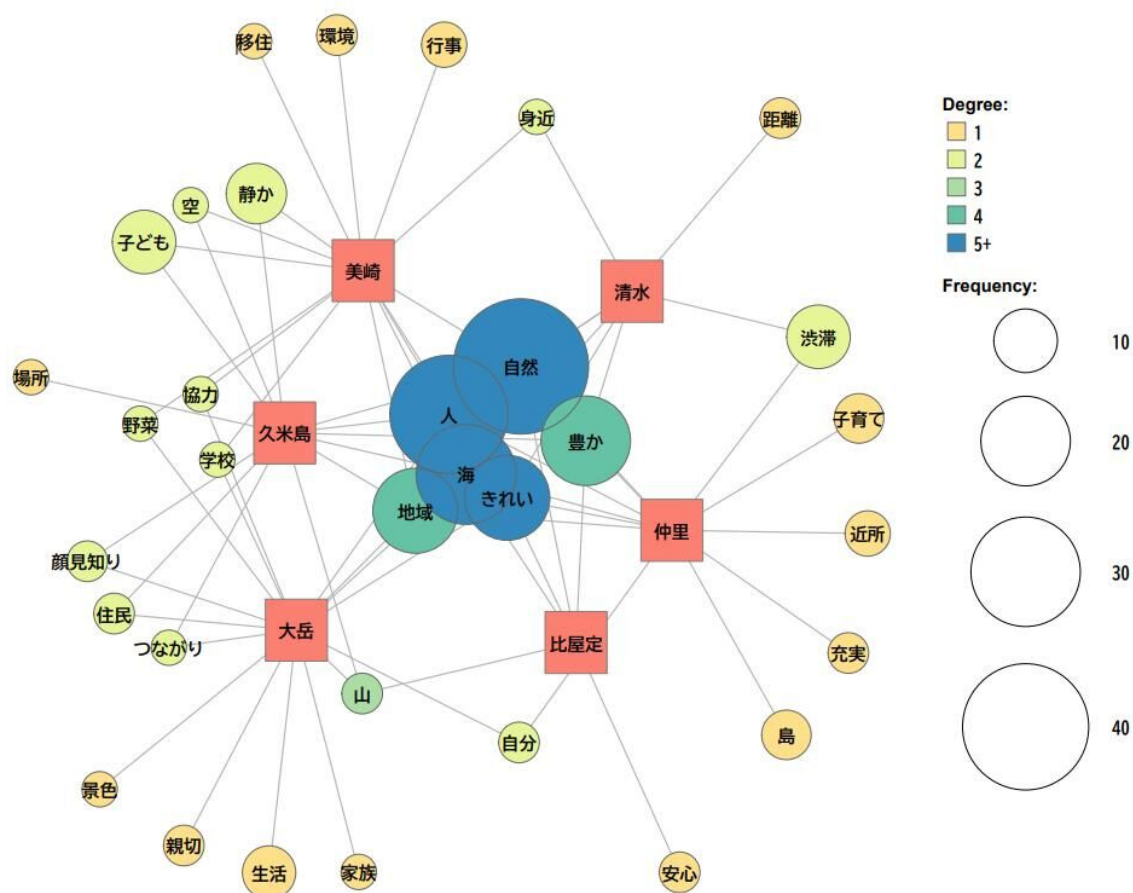
- 10～20代：「子ども」「距離」「学校」といった語が関連しており、教育や移動性に関心が高いことがうかがえる。
- 30～40代：「関係」「静か」「子育て」という語が関連し、子育てしやすい環境や安心して暮らせることを重視している。
- 40～50代：「環境」「協力」「親切」という語から、暮らしやすい環境や地域に温かさに魅力を感じていることがうかがえる。
- 70～80代：「静か」「つながり」「顔見知り」といった語が関連し、人とのつながりや静かで落ち着いた環境を大切にしていることがうかがえる。
- 各世代によって島のよいところの捉え方に違いは見られたものの、自然や地域、人の魅力が大きな割合を占めている。



N = 160

## 2.2 「島の暮らしで、"良いところ"」×「小学校区」

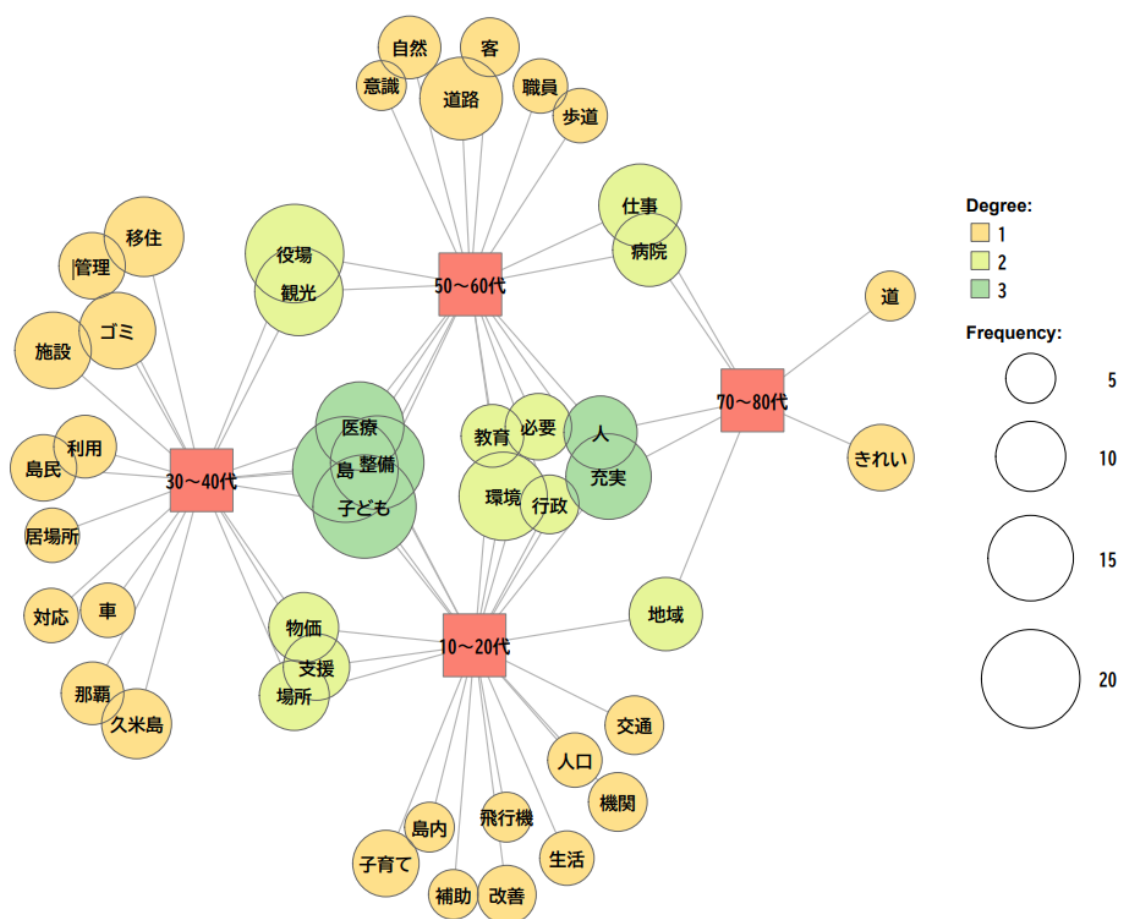
- 美崎：「移住」「行事」といった語から、移住者にとって住みやすく、地域行事が充実していることがうかがえる。
- 久米島：「場所」「つながり」といった語から、住民同士のつながりが強い場所であることがうかがえる。
- 大岳：「親切」「親族」「生活」という語から、親切な人が多く住みやすい地域であることがわかる。
- 比屋定：「山」「安心」という語から、自然に囲まれた落ち着いた環境で、安心して暮らせる地域であることがうかがえる。
- 仲里：「充実」「子育て」「近所」といった語から、子育てがしやすく、生活の利便性が高い地域であることがうかがえる。
- 清水：「距離」「身近」「渋滞」などの語から、移動距離や交通の利便性を意識する地域であることがうかがえる。
- 多くの地域で、美しい自然だけでなく、住民同士のつながりの強さや、静かで安心できる暮らしが魅力とされている。



N = 160

## 2.3 「島の暮らしで、"改善してほしいところ"」×「4世代区分」

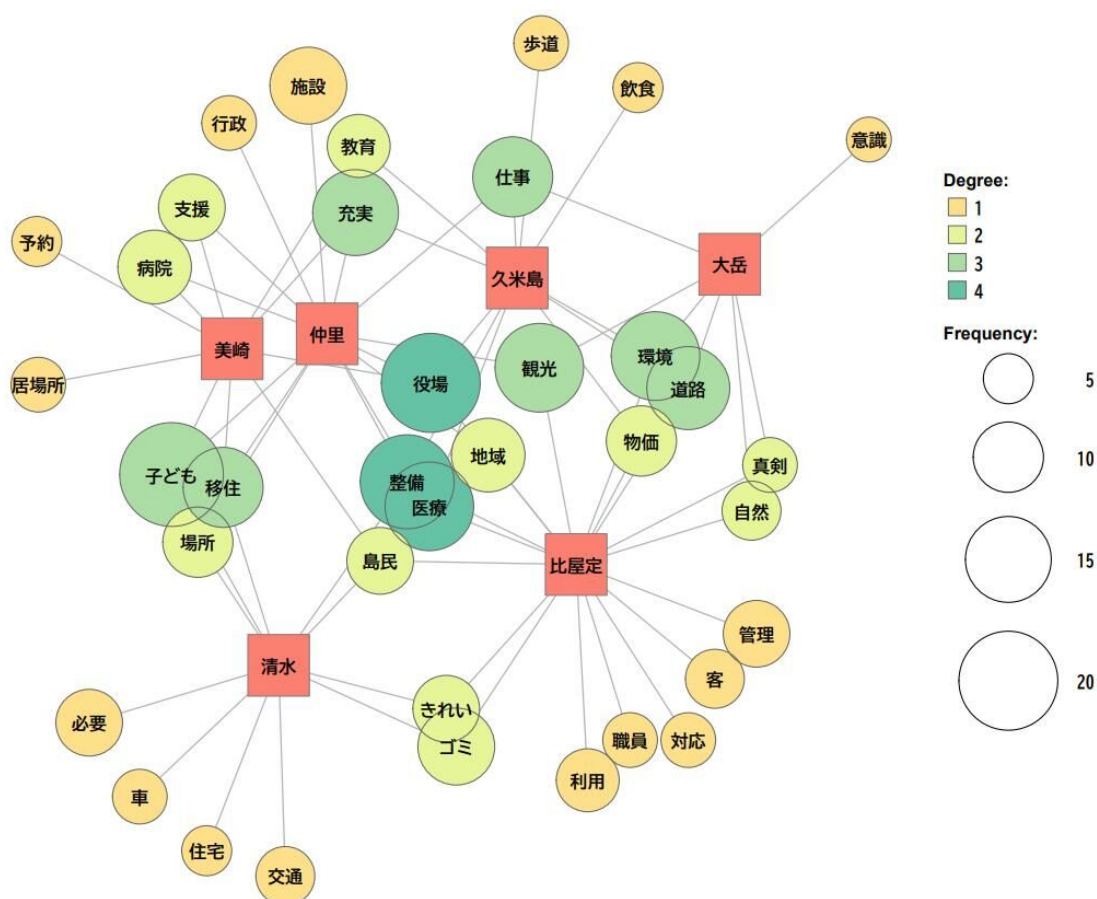
- 10～20代：「教育」「交通」「子育て」といった語から、教育環境の充実や交通インフラの改善を求める傾向があることがうかがえる。
- 30～40代：「移住」「居場所」「ゴミ」「管理」といった語から、移住者の受け入れや住環境の改善を重視していることがうかがえる。
- 50～60代：「職員」「道路」という語が関連しており、行政サービスやインフラ整備の充実を求める声が多いことがうかがえる。
- 70～80代：「道」「きれい」といった語から、道路環境や景観整備の向上を望む傾向が見受けられる。
- 各世代によって重視する改善点は異なるが、交通インフラ、医療サービス、生活環境の整備が共通の課題として浮かび上がる。



N = 165

## 2.4 「島の暮らしで、"改善してほしいところ"」×「小学校区」

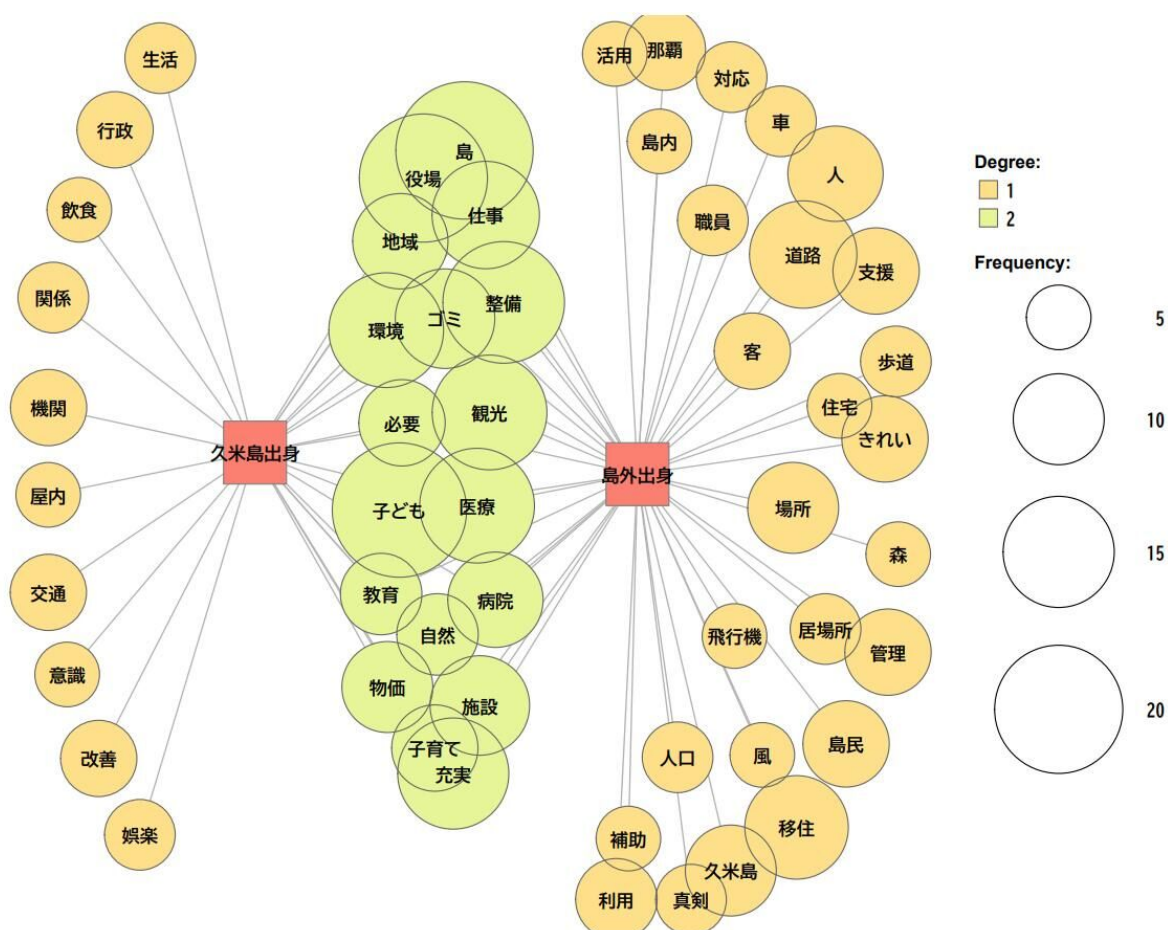
- 比屋定：「管理」「職員」「利用」といった語から、行政の対応や職員サービスの改善が必要であることがうかがえる。
- 大岳・久米島：「道路」「環境」「仕事」といった語から、交通インフラの整備や雇用創出が課題であることがうかがえる。
- 仲里：「教育」「施設」「病院」という語から、教育・医療施設の充実や福祉支援の強化が求められていると考えられる。
- 美崎：「居場所」「子ども」「移住」という語関連していることから、子育て支援や移住者向けの住環境整備が求められていることがうかがえる。
- 清水：「住宅」「交通」「車」といった語から、住宅環境の整備や移動手段の確保が課題であることがうかがえる。
- 全体として行政サービスや医療の充実が共通の課題として挙げられた一方、地域ごと特有の課題や要望も見受けられた。



N = 165

## 2.5 「島の暮らしで、"改善してほしいところ"」×「島内・島外出身」

- 久米島出身：「生活」「行政」「飲食」「意識」「改善」「娯楽」などの語が関連していることから、地域の内部に関わる要素が多く、島内の公共サービスや日常生活の改善を求めている傾向がうかがえる。
- 島外出身：「那覇」「支援」「客」「飛行機」「人口」「移住」「島内」などの語が含まれていることから、観光や移住・定住に関する要素が多く、島外からの訪問者や移住者の視点での課題がうかがえる。
- 共通点：「環境」「整備」「役場」「観光」「医療」「子育て」「教育」などは両者に共通しており、島の発展や基本的な公共サービスの向上に関する要望は共通していることがわかる。



N = 165